

令和6年(2024年)7月10日(水) 星陵会館ホール  
第三回 慰安婦問題を巡る 国際シンポジウム 2024

プログラム

10:30 開会 司会 山本 優美子 (国際歴史論戦研究所 所長)  
国歌斉唱 (日本・韓国・米国)  
開会挨拶 杉原 誠四郎 (国際歴史論戦研究所 会長)

【第一部 基調講演】

西岡 力 (麗澤大学特任教授・歴史認識問題研究会会長)  
「歴史認識問題としての慰安婦問題」

李 栄薫 (李承晩学堂校長)  
「日本軍慰安婦の問題が韓国社会に及ぼす破滅的效果」

マーク・ラムザイヤー (ハーバード大学ロースクール教授)  
「歴史問題と米国大学の問題 — これからどうすべきか？」

…………… 昼休憩 12:30~13:30 ……………

13:30

【第二部 研究発表】

柳 錫春 (元延世大学 教授)  
「延世大講義 名誉毀損刑事事件 第二審の争点」

福井 義高 (青山学院大学教授)  
「慰安婦をめぐる事実と価値判断の間：経済分析の観点から」

金 柄憲 (国史教科書研究所所長)  
「2023年日本国を相手にした慰安婦訴訟判決文と教科書の記述」

李 宇衍 (落星台経済研究所研究 委員)  
「韓国メディアの慰安婦問題に関する報道動向」

松木 國俊 (国際歴史論戦研究所 上席研究員)  
「慰安婦訴訟～日韓関係を破壊する個人請求権 復活の危険」

ジェーソン・モーガン (麗澤大学 准教授)  
「The Comfort Women Hoax～慰安婦問題という詐欺の終焉とこれからの課題」

…………… 休憩 15分 ……………

15:30

【第三部 登壇者全員からの提言】

閉会挨拶 藤岡 信勝 (国際歴史論戦研究所 上席研究員)

17:00 終了予定